



空くもに雲ひ一つない日ひがどうしてあるの

高こうきあつ気なか圧くもの中では、雲くもができないときがある

空くうきのあつりょく圧もの力ちから(物を押しつける力)のことをきあつ気あつ圧くうきといおもいます。気あつ圧くうきとは、空くうきの重おもさのことです。空くうきは、わたしたちのからだ体しほうはつぱうを四からだ方おな八ちから方ちからから押しつけていますが、体からだが同じ力ちからでおし返かえしているので、押しつけられていることをかん感じしません。

天てん気き図ずで、気き圧あつの等ひとしい地ちてん点むすを結どうあつせんんだ等まる圧きあつ線きあつが、丸まるくかかれています。まわりよりも、気き圧あつのたか高どうあつせんい等かこ圧ところ線こうきあつでたか囲どうあつせんまれた所かこを、高こうきあつ気あつ圧くもといかんいます。

高こうきあつ気あつ圧くもでは、中ちゅうしん心ちかに近ところい所きあつほど、気きあつ圧たかが高たかなっています。風かぜが中ちゅうしん心そとがわから外む側むに向むかってだふき出だして、そのだふき出だした空くうきをちゅうしん中じょうくう心くうき付近くうきでは、上じょうくう空くうきから空くうきがお降ありてきます。そのために、高こうきあつ気あつ圧なかの中くもでは雲くもがほとんどできず、晴せい天てんになります。そして、雲くも一つない日ひがあるときもあります。

雲くも一つないのは快かい晴せい

空そら全体ぜんたいが、どれくもくらいすうじの雲あらかでおおわれているかうんりょうを、数すうじ字あらわで表あらわしたものを、雲うんりょう量うんりょうというんりょういます。雲うんりょう量そらぜんたいは、空そら全体ぜんたいを10として、空そらをしめていくもる雲りょうの量ごうけいを合わりあい計しめして、その割わり合あを示しめしたものです。

雲くもが、空そら全体ぜんたいの20パーセントをしめていうんりょうれば、雲うんりょう量うんりょう2、5パーセントみに満みたないときは、雲うんりょう量うんりょう0です。雲うんりょう量うんりょうが0と1のときは快かい晴せい、2~8のときは晴はれ、9と10のときはくももりです。雲くも一つない空そらは雲うんりょう量うんりょう0で、快かい晴せいです。(監かん修しゆ・村むら山やま 貢こう司し)

